

(ねらい)

身近な問題から物事の善悪を考えさせ、社会の一員として法律や決まりを守ることの大切さを理解させる。また、軽率な行動が相手やその家族を悲しませてしまうことがあることを理解させる。

(学習活動)

パネル等		内容と指導のポイント
導 入		サポーター紹介、本時の目的の確認
紙 芝 居 パ ネ ル を 使 っ た 学 習	<p>万引き</p>  <p>パネル ①</p> <p>ある日の放課後、A君は同じクラスのC君の机の中には前から読みたかった本があるのを見つけました。友達B君が来ましたが、A君は「明日ちゃんと返せばいいよね。」と言ってカバンに本を入れました。</p>	<p>○「ちょっとくらい」が大変なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 所有者に無断で持ち帰ったりすることはルール違反であることを押さえる。
	 <p>パネル ②</p> <p>帰り道、本屋さんに立ち寄ると、ちょうど二人の読みたかった本がありました。A君が「欲しかったらとっちゃう？こんなにいっぱいあるんだから、大丈夫さ。」と言いました。</p>	<p>○万引きの相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 悪いことを断ること、注意することの大切さを指導する。 誘われたときや、無理矢理させられそうになったときの対応について話し合う。
	 <p>パネル ③</p> <p>A君は迷っているB君に「早く！早く！」と言いながら、カバンに本を入れました。B君も慌てて本をカバンに入れました。二人が店を出るところで、店員に声をかけられました。</p>	<p>○万引きをする時</p> <ul style="list-style-type: none"> 万引きした二人の気持ち、行為について考える。 金額にかかわらず、万引き（窃盗）は犯罪であることを理解させる。
	 <p>パネル ④</p> <p>本を盗んだことが分かり、店長さんは二人の家の人と学校、警察に連絡をしました。二人は店の人に「ごめんさい」と謝り、家の人も何度も何度も頭を下げて謝りました。その後、警察官に事情を聞かれました。A君は、C君の本のことも話し、謝りに行きました。</p>	<p>○自分だけでは済まないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 悪いことをすると、周囲の人まで悲しませ、迷惑をかけることに気づかせる。 こういう行為をくりかえした場合の処遇について教える。 もし、悪いことに関わったときには、本当のことを言い反省することが大切だと認識させる。
ま と め		万引きは犯罪であり、自分で善悪を判断することを教える。「断る・注意する・相談する」勇気を持つことを指導する。

※授業終了後に児童のみなさんのアンケートをお願いします。

※保護者アンケートについては生徒を通じて持って帰っていただき、回収をお願いします。

1週間程度を目安に回収をさせていただく予定です。